SUMITOMO has combined the newest innovations of modern technology to create a high-performance crane with endless possibilities for the future.

SA Series
ハイテクノロジーの成長と肥大化の中で
人と技術の在り方が求められています。
人を取り巻く環境は、
機械的な文明との理想的な共存の姿を模索しつつ
来たる21世紀に向け整備され始めています。
私たちも人と先進技術の調和をテーマに、
ひとつの結論を生み出しました。
ハードにハートが宿り、いま“体”

先進技術は、時とともに進化を遂げ、巨大なパワーを持ちつつあります。
しかし今、この一方的な技術の膨大化には、
人との協調の視点が必要なのでしょうか。
機械本来の“作業性”“機動性”は勿論のこと、
“居住性”“安全性”といった、
人に優しい機能の数々が設計に生かされることこそ大きなテーマとなります。
ここにご紹介する（SA1200）の設計コンセプトはまさに、
体温のぬくもりをもって人間尊重の思想そのもので、
人とメカニズムの優しい調和。
SA1200ここに誕生。
温”をもったパートナーとなる。
人を温かく迎え入れる、豊かな居住性。

快適さを徹底追求した
新開発プレスキャブ。

アーバンスタイルの新開発キャブは快適さを
徹底追求。キャブ内はワイドで居住性抜群で
す。防振性、防音性、機能性には万全の配慮
を施し、キャブ内騒音は静かなオフィス並のレ
ベルです。フラットで掃除がしやすいキャブ床
面には専用エアマットをセットしています。

- 運転席のドアウインドはリクライニング機能
  上下方向にハンドル操作で簡単に関閉で
  きます。
- 機能性の高いポップオープンのスライドドア。
  ルームライトはドアと連動して点灯します。
- キャブを完全に独立させフレームとの結合
  に防振ゴムを採用、不快な振動がオペレーター
  に伝わらない構造です。
よりワイドな視界。
大型曲面フロントガラス採用。
上方・下方ともに今までにないワイドな視界
と開放感を実現。ガラスはすべてブロントガラ
スを使用しています。

ウィンドウォッシャ
付き大型間欠ウィ
バーを装備。ウィ
バーとウィンド
ウォッシャは天窓
にも装備。

ビルトインタイプのエアコンを標準装備。
インテリアと一体設計のビルトインタイプ。オー
ルシーンに快適な空調を実現します。

クラリーナス観を確保するデフロスクを装備。
雨天時も良好な視界が得られます。

下方境界の良いフロアレバー方式。
人間工学に基づき、ISOに合致した操作レバー
の配置。フロアより直接立ち上げたフロアレ
バー方式のため、下方視界が良く安全に無
理なく自然に操作できます。

充実の室内装備。
ラジオ（AM/FM時計付）、
灰皿、シガーライター、カップ
キーパ、ロール式サンシュード、サンバイザー、アンダー
ボックスなど充実の装備。

最適なポジションに調整できる
座り心地の良いフルリクライニングシート。
最適なポジションに調整できる便利なシート
機構付。シートはソフトライトで座り心地よく
座り心地を抜群。長時間作業にも疲れが少
ないクッションが付いています。

作業環境にやさしい低騒音設計。
改修や市街地、住宅地での作業を考慮した
低騒音設計。71.6dB(A)/7m（1方向エネルギー
平均値）。また、騒音警報は周囲音を感
知し、自動的に音量が変わる周囲音感知タイ
プを採用。

（数値は社内測定による）
人をやさしく守る、高度な安全性。

安全性を兼ね備えた
新型モーメントリミッタSML-05A。

アウトリガーが揺れ、ジャッキアップ、及びカウンタウェイトの状態を自動検出し、オペレータにフィードバックするため、ヒューマンエラーを未然に防止します。また、作業状態を踏まえたジブ振出し、ブーム、ジブのスリープ等においても、作業状態を踏まえたモーメントリミッタが監視し、安心して作業準備を行うことができます。

限られた作業環境の中で
安全を約束する作業範囲制限機能。

作業半径、作業範囲を正確に設定しておき、その制限内でブームが達した時点で起動または停止の自動停止が働き、電線鉄塔下、橋梁下、建屋内でも安心して作業が行えます。また、ブロック移動量表示装置によりオペレータが実際のブロックが設定されている場所の位置を確認できるため、出荷での荷の高さがわかるため、振出しの作業作業に威力を発揮します。アウトリガーの左右の位置に応じて、自動的に性能が切換え、旋回自動停止が働くため、限られた作業環境の中で最大限のクレーン作業が可能です。

モーメントリミッタの
解除スイッチをキー化。

現場作業者が全クレーン作業の安全管理に従い、機械の状況を的確に伝える
音声警報装置。

オーバーロード、過巻などの警報を音声で伝え、状況にスピーディに対応できます。音声/メロディ切り替えスイッチにより、メロディ音にも切換えられます。音声警報装置は個別に解除できますが、停止と警報の同時解除はできませんので、停止をせずに音声警報を未然に防止します。
吊荷時落下防止装置

吊荷時落下防止装置（特許出願中）を装備。これにより、ウインチ巻き上げ時の一瞬の荷下ろしが無く、建物のポルト穴合わせ等の作業が安全に行えます。

エンジン防止装置

エンジン防止装置（特許出願中）を装備。エンジン回転数を検出し、傾斜角の制限を行います。これにより、重荷荷の急激なレバー操作時もエンジンすることなく、作業を続けることができます。

自動停止時のショックを防ぐ

ブーム、ジブ起下時の自動停止に減速し、ながらに停止するため、自動停止時のショックを防ぎます。また、ウインチ、リフトおよび給回（※危険側動作ののみ）に同様に緩自動停止機能が働きます。

安全作業を約束する最新テクノロジーの結集

周辺の作業者にクレーンの状態を知らせる3色のオーバーロード表示灯（オプション）。誤動作を防ぐ操作レバーロック。全操作を不可にする全停止スイッチなど他にも万全の安全装置を装備。

作業をより安全に

モニタテレビを装備。（オプション）

安全に作業を進めるためにウインチの巻取状態を監視します。また、画面の切り替えによりジブの振出し作業をモニタリングで確認しながら行えます。
人の心が通じる、確かな作業性。

現場の状況にあわせ2種類のチルトジブの振出し。
油圧リングによるマチジブの振出しおよび取付けが、現場の状況にあわせてツイスト振出し、水平振出しと2種類の選択可能。作業者の地上、キャブ、ブーム上間の動きがスムーズにつながっているため、移動回数が少なく安全に、スピーディに、ラクに行えます。

1. チルトジブを伏せる
2. チルトジブをスイングさせる
3. チルトジブを起こす
働きパワフル、最大吊上能力120t。

座屈に強く、横安定性のある軽量型多角形ブームを採用しました。余裕分のパワーがいきいきと作業を確保し、かつ、重量物荷役や高揚程作業に威力を発揮します。

接近作業も容易。メインブーム長さ47m。

2-5段同時、4-5段同時と2-3-4-5段同時の2種類の伸縮方式があり、キャブ内のスイッチ操作で簡単に選択可能な強力5段ブーム。また、最大起拱93°のブームに装着される3段オルトジブは、油圧により無段階に伸縮、チルド（オフセット角5〜15°）できるため、ふらの深い長揚程作業にも余裕をもってこなします。

荷重に、微操作も思いのまま。

荷重の大きさに関係なくレバーストロックに比例して適度なコンロールが可能なバルブと油圧ボンプの仕組みを無段階にコントロールするボリュームツマにより、微作業や水平引込作業が思いのまま、長時間でも疲労が少なくて快適にクレーン作業が行えます。

高出力、低燃費のパワフルエンジン。

132kW/2100min⁻¹（150ps/210rpm）の高出力、低燃費のエンジンを搭載。クレーン作業に余裕を秘めたパワーアップを発揮します。

狭い場所を巧みに、作業性に優れたアウトリガー。

最大張出が7.0m、中间張出が5.3mとその場ジャッキ式2.5mと現場の状況や作業スペース、作業内容によって上記張出を制限設定。アウトリガーのポンソーンは持ち運び不要なスライド格納式になっています。また、フロントアウトリガーは1.2アイ間で配置し、クレーン作業時のシャアのたのしみを押さえました。

●本機が公道を走行するときは、クレーン部及びブームを布局し、合図のみで進行しないでください。
人の信頼に応える、優れた機動性。

パワフルそのものの走行駆動力。
通常の道路走行時には後輪駆動、雪道や悪路では前輪駆動を選択。また、急な登坂では低速ギヤに切換え駆動力をアップするなど、オールテレーンクレーンならではの特性を生かし、状況に合わせパワフルでフレキシブルな持ち味の走行駆動力。前進6速、後進1速のフルオートマチックトランスミッション採用により、運転操作もラクに行えます。

乗り心地の良い油圧サスペンション。
段落走行も的中か。

油圧サスペンションが走行時、路面から受けたショックを吸収、段差も的中かに走行できます。サスペンション高さは運転室前から簡単な調節で（110mm上下可能）しかも個別にできるため、傾斜地で車体を水平にすることが可能です。さらに、1つスイッチ操作で車高調整が可能な自動車立復帰機構付きですから、常に直角な走行姿勢を保つことができます。

信頼性の高いディスクブレーキと流体式リターダブレーキシステム。
前輪には放熱性の良いディスクブレーキを採用。長時間走行時のブレーキドライプを防ぎ、安定したブレーキ力が得られます。また、車速が落ちると従ってブレーキ力が順次増加するオートマチックトランスミッションと、流体式リターダの組合せを採用。起動停止の多い走行状況下で足踏みブレーキの補助として有効です。特に急坂の多い山間地では低速ギヤに切換えることにより、流体式リターダだけでも安心して下ることができます。

視界のよいフルキャブ。
広い視界を確保したフルキャブにより、余裕のある安全運転を行うことができます。しかも、ゆっくりとした2人乗りです。

右ハンドルしかも走行は運転操作のラクなフルオートマチック機構。
効率の良いシフトチェンジで加速も良好、わずらわしいレバー操作の必要もなくラクな運転ができます。
現場にあわせ、自在なステアリングモード。

ハンドル操作だけで行うフロント操向、カウンタ操向、カニ操向に加え、前輪はハンドル、後輪はレバー操作で前方を別に切る（独立操向）こともできます。このように現場の状況にあわせるモードの選択が可能です。

狭い場所で威力を発揮するカウンタ操向。

最小回転半径7.0m（カウンタ操向）、最小直角運転半径7.4m（オッパー、ジブ付）、6.2m（台車のみ）。仮を抜く小回り性能が狭い現場で優れた機動力を発揮します。

幅寄せが簡単できるカニ操向。

狭い場所での便寄せをスムーズに行うことができます。

リヤ独立操向。

リヤ操向レバーにより前後輪別々にステアリングが行えるため、所定の位置に正確に止めることが可能です。

組立・解体作業を安全、スピーディに。

リテーニング式上下脱着機構。

組立・解体のリテーニング方式を採用。油圧シリコンにより上下脱着が簡単に行えます。安全、スピーディな輸送作業に大きく貢献します。

アッパー自力脱着装置（オプション）。

安定を保つ3点支持式アッパー自力脱着装置もあります。

現場移動を効率良く、最高速度70km/h。

最高速度70km/h（台車のみ）を誇り、現場移動を効率良く行い、連続高速走行もスムーズです。

国道路（車線幅4m）クラスの走行もスムーズ。

全幅2.85m、一般国道路（車線幅4m）でセグメントを越えないクラス最小のコンパクトボディで機動性をより高め、作業領域を一度広げます。

大きなロードクリアランス。

余裕のあるアプローチ角、ディバッティング角とあいまって傾斜地や不整地の現場でもラクに進む、追従することができます。

不均一な舗装をアシストするサスペンションアラームと、3.4輪駆動を採用。

舗装が不平坦になるとアラームが吸うサスペンションアラームを装備。また、3.4輪駆動の採用により、後輪ステア時のタイヤと路面の摩擦抵抗で発生するパワーラインの負担を軽減、任意の走行速度で必要なだけ後輪ステアリングが可能です。
### 主要諸元 SA1200

<table>
<thead>
<tr>
<th>項目</th>
<th>値</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>クレーン本体</td>
<td>12.5m</td>
</tr>
<tr>
<td>プラント</td>
<td>600m</td>
</tr>
<tr>
<td>総重</td>
<td>35.8t</td>
</tr>
<tr>
<td>作業効率</td>
<td>71.0%</td>
</tr>
<tr>
<td>特長</td>
<td>日野製Tクーベルコンソール</td>
</tr>
<tr>
<td>排気ガス</td>
<td>7.8mAh</td>
</tr>
<tr>
<td>最大荷物</td>
<td>16.6t</td>
</tr>
<tr>
<td>クリナカ</td>
<td>5.5m</td>
</tr>
</tbody>
</table>

### 主要諸元

<table>
<thead>
<tr>
<th>項目</th>
<th>値</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>全長</td>
<td>11.942m</td>
</tr>
<tr>
<td>全幅</td>
<td>2.860m</td>
</tr>
<tr>
<td>柱間</td>
<td>1.760m (8個: 900 + 860)</td>
</tr>
<tr>
<td>電動機</td>
<td>38,458kW (12,352kW)</td>
</tr>
<tr>
<td>電気流</td>
<td>720Ah</td>
</tr>
<tr>
<td>収納荷物</td>
<td>18.6t (4個: 6.9t + 6.9t + 6.9t)</td>
</tr>
<tr>
<td>面板</td>
<td>CYM6310</td>
</tr>
<tr>
<td>タイマー</td>
<td>14.5t</td>
</tr>
<tr>
<td>エンジン</td>
<td>600m</td>
</tr>
<tr>
<td>キャリヤーエンジン</td>
<td>260kW</td>
</tr>
<tr>
<td>サイズ</td>
<td>2500/2100（W/D）</td>
</tr>
<tr>
<td>溶接</td>
<td>12.0kg</td>
</tr>
</tbody>
</table>

### クレーン部構造

<table>
<thead>
<tr>
<th>作業態様</th>
<th>1,000t</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>油圧モーター</td>
<td>2.5t</td>
</tr>
<tr>
<td>メカニズム</td>
<td>2.5t</td>
</tr>
<tr>
<td>クレーン</td>
<td>2.5t</td>
</tr>
</tbody>
</table>

### 外観寸法図

(単位: mm)

---

※本機が公道を走行する際は、クレーン根及びブームを降下し、合意のもので走行しなければなりません。